



We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2017.7~2018.6]



本年度 役員・理事

国際テーマ

WE SERVE (われわれは奉仕する)

334複合地区スローガン

輝く未来へ進化するライオニズム・ウィサーブ

334-C地区スローガン

新たな100年へ全ての奉仕に光と愛を！

磐田ライオンズクラブ

スローガン ライオンズクラブ創立の心で新たな一歩

努力目標 CN60を成功させよう

2017 8

CN60周年を迎えて

このたび磐田ライオンズクラブの会長を務めさせていただくこととなりました。歴代会長中最高齢となりますが、若くて優秀な幹事さんと穏やかな人格者の会計さんのサポートを受け、ライオンズの本筋を見定めて民主的運営を心掛けていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

本年度はメルビン・ジョーンズが1917年にライオンズクラブを創立してから丁度100年となります。「社会に有益な何かを！」という“心”に思いを馳せ、共に新しい100年への一歩を歩み出したいと思います。

当クラブは1957年8月に浜松クラブのスポンサーにより結成され、翌年4月に国際協会のチャーターを受けており、来年の2018年4月15日にはCN60周年記念式典を行うことになっております。来訪されるお客様と共に、ライオニズムや60年のクラブの歴史を再認識したいと思います。

さて60周年記念の活動のため、本年度は特別委員会であるCN60実行委員会を設けさせていただきました。委員会案が固まり次第、審議を経て実行する運びとなります。記念事業のひとつが、YCE生の派遣です。一般市民の中から優秀有望な若者を海外のライオンズクラブへ派遣し、ホームステイやキャンプ等により現地の若者達と交流してもらい、帰国後には来日YCE生とのキャンプにも参加してもらい、広範囲に社会貢献できる人材を育成する事業です。さらには“資金獲得事業”も計画中です。

これらの記念事業の他にも継続的通年事業も実施します。特に本年度は、GMT(会員の増強と維持)・GLT(リーダーの指導力の育成)とLCIF(国際協会基金)の推進が重要となります。

いずれにしてもクラブは皆で楽しく運営することがもっとも大切なことだと思うのです。楽しい一年となるように“ウィ・サーブ”をモットーとして頑張っていきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



会 長
L. 高塚昌一

月	委員会	CN 60 実行委員会	会員会則接待諮問	財務 LCIF 出席	GMT・GLT
		 L 山内盾夫	 L 鈴木紳之	 L 小林秀樹	 L 島 祐二
7					
8					
9	➢ ガバナー公式訪問(7日)				
10	➢ 大池クリーン作戦(15日)	➢ いわたふれあい広場 出店(22日) ➢ 全国軽トラ市inいわた 出店(29日)			
11	➢ 東洋・東南アジアフォーラム (17-20日、香港)				
12					
1					
2					
3					
4	➢ 新会員セミナー	➢ CN 60 記念式典 (15日)			
5	➢ 地区年次大会(13日、沼津)				
6	➢ 複合地区年次大会(3日、三重県津市) ➢ 101th 国際大会(6/29-7/3 ラスベガス)				
		➢ YCE生の派遣・受入れ ➢ 「レオクラブ」の結成 ➢ 植樹	➢ クラブ新会員 セミナー		➢ 若手による「ライオン入門」勉強会開催(年5回)



幹 事
L.村松由季子

今年度、幹事を拝命致しました村松由季子です。この5年間、例会やアクティビティ等に参加する中で素晴らしい先輩や仲間との出会いがあり、様々な事を教えて頂きました。私で役に立てるのであればと無謀にも思える挑戦をする事となりました。

今年度、ライオンズクラブ国際協会は、次の百年に向けて新しい一步を踏み出しました。磐田LCもCN60の一年が始まります。この一年間、磐田LCが充実した楽しい奉仕活動を行える様にという思いを忘れずにはたらく所存ですが、何分「大切な年」に「若輩者が幹事」故に、役員・理事の皆様は勿論のこと、全会員の皆様の温かいご協力を頂戴したく心よりお願い申し上げます。



会 計
L.江間 清

今年度、会計を拝命いたしました。貴重な皆様のお金だけに、三役、役員理事の方々ともども頑張りますのでよろしくお願いいたします。理事会の指示に従い適切な処理、管理に努めてまいります。

本年度はCN60というまことに、重要な節目です。人なら、生を受け60年。一昔前なら、いわばサラリーマンという定年年齢でした。今では様変わりです。60越え、70越え、現役当たり前の時代です。まさに時代は急激に変貌です。

磐田ライオンズの歴史を、後世にバトンタッチする。新しく加入した精鋭の方々も含めその若さ、行動力で、勢いで新しい時代に合わせたライオンズに変貌を目指したいものです。わいわい・がやがや・遠慮なくで臨めるよう、お金で心配ないよう微力ながら頑張ります。

大会計画	M C	献眼献腎献血	環境福祉	青少年YCEクエスト
 L 水谷行秀	 L 河原崎 誠	 L 加藤克巳	 L 古田康隆	 L 村松正浩
	➤ 新聞記者との懇談会 (3日)	➤ いわた夏祭inジュビロード 献眼登録運動 (22日、㊥23日)		
➤ 家族会 (26日)	➤ We serve① 発行		➤ ライオンズパーク草刈り (6日)	
	報告「例会およびアクティビティの記録」へのネットへの掲載 (随時)	➤ 産業大学献血運動 (17日 9:30~16:00) ➤ 献眼者合同慰霊祭 (21日 油山寺)	➤ ライオンズパーク草刈り (22日 ㊥11/19)	➤ 薬物乱用防止講座 (10日 富士見町小学校児童クラブ)
➤ クリスマス研修会 (21日)				➤ 国際平和ポスターコンテスト
	➤ We serve② 発行	➤ 油山寺献眼者合同慰霊碑清掃 (中旬)		薬物乱用防止講座 (随時)
		➤ いわた大祭り献血運動 (下旬)	➤ ライオンズパーク草刈り	
			➤ 産業大学学友会及び留学生と鮫島海岸の清掃	
➤ さよなら例会 (21日)	➤ We serve③ 発行 ➤ The Lion 発行 (7月)		➤ ライオンズパーク草刈り	
				➤ YCE生の派遣・受入れ「レオクラブ」の結成

CN60実行委員会より

CN60実行委員長
L.山内盾夫10月の軽トラ市出店に向けての準備
6/4・11 さつま芋の植え付け

CN60周年の節目の年度という事で、特別にCN60実行委員会が設けられました。3部会（総務・記念誌部会、記念式典部会、記念事業部会）で構成され、会員全員が通常の委員会に所属すると同時に、これらの3部会の何れかに所属して頂き御協力を賜る事になります。

総務・記念誌部会は記念式典開催に当たり、様々な準備と記念誌発行。記念式典部会はCN60周年記念式典の企画ならびに運営。記念事業部会は普段行われている継続事業以外で、CN60周年としての特別事業の企画・運営。特に青少年健全育成事業の中でも継続事業としては資金面等でなかなか取り組めない特別なプログラムに、そして磐田LC創立以来初の会員相互の勤労奉仕に依る資金獲得事業にチャレンジしたいと思っています。

高塚会長の今年度の努力目標である“CN60を成功させよう”のもとに、全員参加でもってCN60周年が実りある、そして記憶に残る素晴らしい年度になりますよう、皆様方の御理解・御協力の程宜しくお願い申し上げます。

アクティビティ・例会より

さよなら例会（研修会）は、6月15日（木）にメンバー46名出席のもと、磐田グランドホテルにて開催されました。委員会としては、メンバー全員参加型の例会にしよう検討した結果、6チーム対抗で豪華景品をゲットしよう企画を決めました。内容は各年代ごとにチームを設定して、各年代の青春時代に合った思い出の曲を、イントロ形式で出題し曲名を当て尚且つ歌ってもらおう企画です。曲が流れ正解したメンバーは、当時の色々な場面を思い出しながら、美声で尚且つ上手に歌唱していました。他のメンバーも同様に当時を振りかえって、思い出していたことでしょう。優勝チームには、会社・家庭で使用して頂くように今話題のネスカフェアンバサダーが渡されました。1年間メンバーに楽しんでもらえるよう企画してきましたがいかがでしたでしょうか？ご協力ありがとうございました。

大会計画委員長 L.加藤 克巳



6/4 ライオンズパーク草刈り



旗の譲渡式



6/15 さよなら例会



7月3日 辻菊にて

静岡新聞高松勝記者、中日新聞夏目貴史記者磐田ライオンズクラブから高塚会長、村松幹事、江間会計、MC委員会から3名、計8名で懇親会を行いました。



編集後記

MC委員長
L.河原崎 誠

今年度はWe Serveに加え、多くのCN60関連等の活動も予定され、これら企画されている事業等を地域に対して、事前に発信して行くことも求められているようです。また、旧PR情報委員会から名称がMC（マーケティング&コミュニケーション）委員会に変更となり、名称変更の意味を考えながら、この1年を頑張りたいと考えています。これからもWe Serveの発行にあたり、皆様の協力をお願いします。